

宇都宮市立陽東中学校 一年 高橋 琉生

「火事」

火事の焼けあとを見た  
家の骨組みだけが  
黒こげになって残っていた  
それは恐ろしい光景だった

原因はなんだったのか  
たばこの不始末か  
料理のときに引火したのか  
それとも古いコードからの漏電か

火事は恐ろしい  
人の生活や思い出を  
一瞬でうばってしまう

大切な人と物を守るために  
僕はこの光景を忘れない

宇都宮市立陽東中学校 一年 岡島 虎汰

「火の防止」

もえる  
人の命をうばう

もえる  
次々にもえうつる

もえる  
いろんなものをはかいする

もえる  
そこらじゅうを火の海にする

人の命を救うために  
防止活動

宇都宮市立陽東中学校 一年 荒井 美央菜

「ぼくは立っていた」

ぼくは立っていた  
ぼくの家の前で  
真っ赤に染まっていく家を見ながら

ぼくは立っていた  
崩れていく家の前で  
大好きなおもちやを握りしめながら

ぼくは立っていた  
燃えていく家の前で  
聞きなれた誰かの悲鳴を聞きながら

ぼくは立っていた  
消されていく火の前で  
泣き叫んでいた